

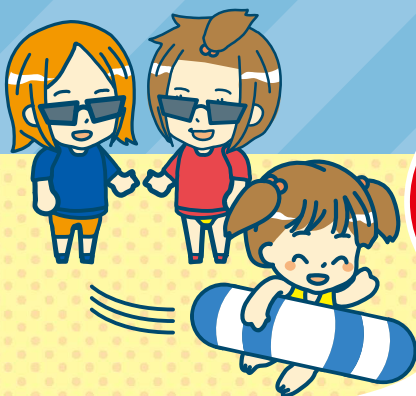


遊泳を楽しむために

Point
1

管理された海水浴場で泳ごう

事故の多くは、海水浴場以外の監視・救助体制の整っていない場所で発生しています。



Point
2

子供から目を離さない

想像と違い静かに溺れ、近くにいっても気づかないことがあります。常に注意しましょう。

Point
3

天候や体調が悪い日は泳がない

疲労や睡眠不足を感じたとき、波風が強いときは、予定を変更する勇気も必要です。



離岸流

Point
4

離岸流や急に深くなっている場所に注意

海岸では離岸流という沖に向かう流れで流されたり、急に深くなっている場所で溺れることがあります。

★離岸流からは
海岸と平行に泳いで逃げよう

Point
5

ライフジャケットを着用しよう

小さなお子さんや泳力に自信のない方は
ライフジャケットを着用しましょう



ウォーターセーフティガイド(遊泳編)

遊泳を安全に楽しむための情報や事故状況を
公開しています。

